

音楽学部

教養部会講師 大崎 竜也

1. 研究活動

| a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する） | b 発表または発行の年月日 | c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称 | d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入） |
|---|-----------------|-------------------------------------|---|
| モバイルデバイスの将来の発展とそれらの情報教育への活用について | 2009年度 ～継続研究 | | 昨今進化を遂げているモバイルデバイス（スマートフォンやネットPC等）の今後の展望や情報教育にどう実践していくかを考察している。 |
| 高等教育機関における情報リテラシーの教育・実践について | 2009年度 ～継続研究 | | ネットワークの進歩は目覚ましいが使う側の教育が充分になされていない現状がある。見直し更に高等教育でどのように実践していくかを考察している。 |

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

| f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等 | | g その他教育活動上特筆すべき事項 |
|---|-----------|--|
| 授業科目 情報機器の操作 | | 毎回のレジュメに於いて、「前回の復習、今回の授業内容、タイピング（その時勢のニュースや、学生に伝えていきたいこと、授業内容等）」の作成・配布を行い、復習・予習の効率化を図る。レジュメには、必要なことの項目のみを提示し、学生へは「重要事項」について、『メモ取り』の習慣づけさせることを行う。これを毎回指示している。「Excel」に於いては、請求書を作成することにより概念を理解させる。個々の学生の能力に差があるため、一人一人へのフォローを欠かさずに行うようになっている。また、授業時に作成した物を、提出させるためのファイル共有サーバを、自室研究室に構築して、ファイルやフォルダ、ネットワークの概念等を教育・実践している。評価においては、授業時間内のタイピング「Word」の各個人の習熟度、「PowerPoint」を使いプレゼンテーションを作成させ、総合的にスキルを判断している。今年度より授業用ブログ[http://ohsakiict.gjgd.net/]を外部に設置し学生に閲覧させることにより予習と復習を工夫し、メールやtwitterを活用し24時間以内に学生への質問や相談に対応している。 |
| ◆前期 ◆後期 | | |
| 工夫の概要 | 教材・資料等の概要 | |
| <p>プロジェクトでMac OSのソフトである「ステッキーズ」を板書の代わりに使用。授業用ファイル共有サーバの構築・導入。</p> | | |

3. 学会等および社会における主な活動

| h 学会等の名称 | i 活動期間 | j 活動概要その他 |
|----------|--------|-----------|
| | | |

| | | |
|---------------|------------|----------------------|
| 名古屋芸術大学九条の会 | 2006. 4～現在 | 世話人として、情宣・ホームページの作成。 |
| 東海地区私立大学教職員連合 | 2007. 4～現在 | 執行委員会 副執行委員長 |